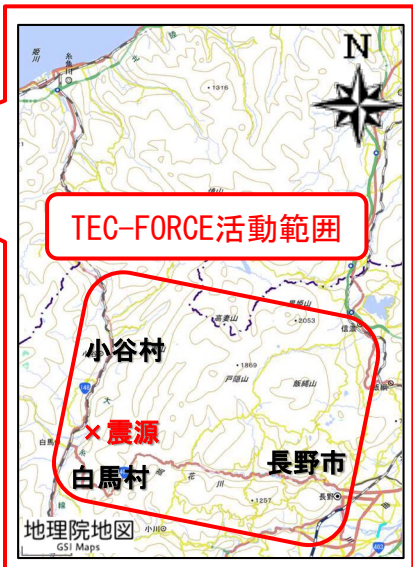


- 11月22日22時8分頃、長野県北部を震源に発生した地震（最大震度6弱）により、多数の家屋被害（全壊77棟、半壊136棟、一部破損1,624棟）が発生。
- 災害発生直後から、長野県及び長野市、白馬村、小谷村等にリエゾンを派遣。また、災害対策用ヘリコプターによる上空からの被害状況調査を実施。
- 関東地方整備局及び北陸地方整備局からTEC-FORCEと災害対策用機械等を派遣し、被災箇所状況把握、早期復旧のための支援、被災箇所の監視支援を実施。
  - TEC-FORCE：最大77人派遣(11月27日)、のべ589人・日派遣(11/22～12/10)
  - 災害対策用機械(照明車、衛星通信車等)：最大20台派遣(11月24～25日)、のべ216台・日派遣(8/23～12/16)

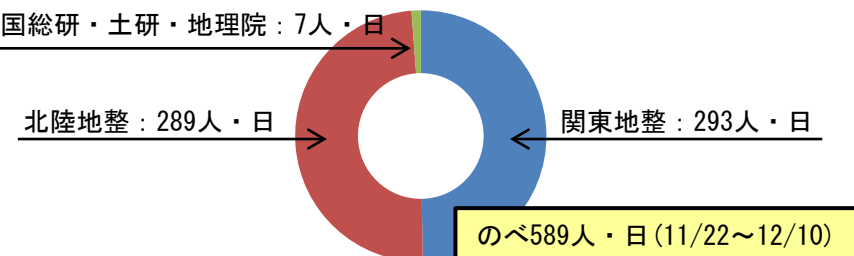


被災箇所の状況把握



小谷村長に調査結果を手交

▼派遣元別派遣人数(のべ人数)



監視カメラによる被災箇所の監視支援



照明車による被災箇所の監視支援